



中央検査部だより



2016.6.15.発行 第 57 号

検体検査業務の前倒しについて

中央検査部副技師長 久原 弘子

中央検査部は 3 月 23 日より病院の要請を受け、検体検査業務の開始時間を前倒して病棟及び外来の緊急検査結果を早く報告しています。病棟は 7 時から検査を開始し、検査結果を踏まえた早い指示出しによる効率的な医療提供を目的としています。また外来は 7 時 30 分からの採血・検査による早い診察、受診時間の 1 時間前採血による患者の不要な待ち時間や採血室前の渋滞の抑制を目的としています。

検体検査業務の開始時間の前倒しに対応する為に、中央検査部では勤務体制を変更しました。6 時前から夜勤者ら 2 名が検査機器の準備を行い、7 時 30 分に早出勤務者 1 名が出勤しています。

採血室の外来患者の皆さんには「混まなくなった。良いシステムだね。」「朝早くから来なくても診察時間に間に合う。」と好評です。臨床の現場はいかがでしょうか。

まだまだ解決しないといけない問題もありますが、各部門と協力してより良い医療を提供していきたいと考えます。

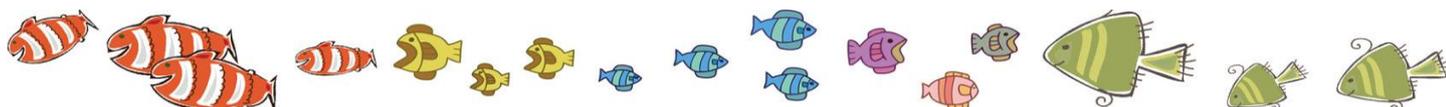
新人紹介

血液検査室 田島 貴恵

今年度より、検体系に配属となりました、田島貴恵と申します。この春、山口大学を卒業し、念願の臨床検査技師として働けるようになり、自分の生まれ育った山口県で地域医療に携われるようになったことを、非常に嬉しく思います。

体を動かすことが好きで、大学ではバレーボール部に所属していました。社会人になってからも機会があれば運動をし、また、大人の女性としての一步を踏み出せるような習い事にも手を出してみようと考えております。

現在配属されて 1 カ月半ほど経ちましたが、諸先輩方には毎日とても丁寧なご指導を頂き、本当に感謝しております。まだまだ至らない点も多いとは思いますが、少しでも早く貢献できるように努めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。





CONUT 法、CONUT 変法のご紹介

中央検査部では、入院患者を対象として CONUT 法、CONUT 変法による栄養評価を行っております。CONUT (Controlling Nutritional Status) 法とは、2003 年の ESPEN (欧州静脈経腸栄養学会) でスペインのゴンザレスらが提唱した栄養評価法であり、アルブミン (ALB)、総リンパ球数 (TLC)、総コレステロール (T-Cho) をスコア化し、3 つのスコアを足して求めた CONUT 値を栄養評価の指標として用いるものです。栄養レベルは A: 正常、B: 軽度障害、C: 中等度障害、D: 高度障害の 4 段階に評価され、点数が多いほど栄養不良は重症化していることとなります。(表 1)

表 1	A 正常	B 軽度障害	C 中等度障害	D 高度障害
ALB (g/dL)	≥ 3.5	3.0-3.4	2.5-2.9	< 2.5
スコア	0	2	4	6
TLC (total/μL)	≥ 1600	1200-1599	800-1199	< 800
スコア	0	1	2	3
T-Cho (mg/dL)	≥ 180	140-179	100-139	< 100
スコア	0	1	2	3
合計スコア	0~1	2~4	5~8	8<

CONUT 法は 3 項目の測定のみで蛋白代謝、免疫能、脂質代謝を考慮した栄養評価が可能であることから、多くの病院で導入されておりますが、検査値が揃わないことも多く、すべての入院患者に対し CONUT 法による栄養評価を行うことは難しいのが現状です。そこで中央検査部では、測定率の低い T-Cho の代わりにヘモグロビン (Hb) を代用した CONUT 変法による栄養評価も同時に行っております。(表 2)

表 2	A 正常	B 軽度障害	C 中等度障害	D 高度障害
ALB (g/dL)	≥ 3.5	3.0-3.4	2.5-2.9	< 2.5
スコア	0	2	4	6
TLC (total/μL)	≥ 1600	1200-1599	800-1199	< 800
スコア	0	1	2	3
Hb (g/dL)	≥ 13.0 男性	10.0-12.9 男性	8.0-9.9	< 8.0
スコア	≥ 12.0 女性	10.0-11.9 女性	2	3
	0	1		
合計スコア	0~1	2~4	5~8	8<

CONUT 法、CONUT 変法による栄養評価は毎週月曜日に行っており、評価結果は電子カルテ端末の院内共有フォルダ内にある PDF ファイルで確認できるようになっておりますので、ご活用頂ければ幸いです。今後も当院の栄養管理のお役に立てるよう、尽力していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

中央検査部 NST 委員 (内線 501)

